

第 4 回	テーマ：集団での運動あそび 3 鬼ごっこを用いた運動あそびを実践する。
第 5 回	テーマ：手具を用いた運動あそび 1 ボールを用いて「投げる」「蹴る」の運動能力の発達について理解し、運動あそびを実践する。
第 6 回	テーマ：手具を用いた運動あそび 2 フープや輪投げあそびにおけるの安全管理について理解し、実践する。
第 7 回	テーマ：身近なものをを用いた運動あそび 新聞紙などから製作した用具を用いて運動あそびを実践する。
第 8 回	テーマ：マット運動 前転・後転の補助方法を理解し、実践する。
第 9 回	テーマ：跳び箱 跳び箱の補助方法を理解し、実践する。
第 10 回	テーマ：鉄棒 鉄棒（前回り・逆上がり）の補助方法を理解し、実践する。
第 11 回	テーマ：あそびの創造 様々な運動あそびを創造し、実践する上での安全管理方法を考える。
第 12 回	テーマ：グループ発表 様々な運動あそびの指導方法や安全管理方法をグループで検討し、発表する。
第 13 回	テーマ：体育行事① 様々な運動あそびを取り入れた運動会を創造し、実践する。
第 14 回	テーマ：体育行事② 様々な運動あそびを取り入れた運動会を創造し、実践する。
第 15 回	テーマ：まとめ これまでの授業を振り返り、幼児体育の意義と役割について確認する。
テキスト	なし 適宜関連資料を配布する。
参考図書・ 教材／デー タベース・ 雑誌等の紹 介	授業の中で随時紹介する。
課題に対す るフィード バックの方 法	毎回の授業で、その時・その場で行います。
学生へのメ ッセージ・ コメント	「子どもと健康」は、関係が深い科目です。関連づけて授業に臨んでください。 日ごろから子どもに関する事柄に意識を向け、授業内容と関連させることが望ましい。 学習した内容をノートにまとめ、授業内容への理解を深めてください。 運動あそびを通して、保育者と子どもの 2 つの視点を持ちながら積極的に授業参加してください。